

100年に一度のパンデミック

コロナ禍

でも 勝つ!



写真上：録画した演奏の一コマ

旭川市内の病院や障がい者施設で大きなクラスターが発生しました。本校でもその病院や施設で働く家族をもつ生徒や教職員が少なくありません。現場はひっそりしています。その中で医療従事者の皆様は全力で戦っています。最前線で力を尽くしている皆様にお礼と

市内病院・施設に応援メッセージが 生徒会が元気を届けます!

コロナの猛威が収まりません。世界の感染者は1億人を突破し、死者も増加ペースが衰えないまま210万人を超えました。ワクチンも開発されていますが接種率は0%です。(1月28日道新) 日本でも感染者が増え続ける中、旭川では国内最大のクラスターが発生し、市民は不自由な暮らしを強いられています。学校も休校や行事の中止などを余儀なくされました。しかし、そのような状況でも旭実生たちはいろいろな工夫を凝らしながら、自分たちの学習や部活に明るく積極的に取り組み、コロナに打ち勝つ姿を見せてきています。がんばろう旭川!がんばろう旭実!!



北海道立正学園 旭川実業高等学校 広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

元気を届けたい!と生徒たちは立ち上がりました。生徒会を中心に、吹奏楽部(合唱「翼をください」)と太鼓部(オリジナル楽曲「厳」)の演奏を録画したDVDと応援メッセージを作成し、それぞれの施設に届けました。



生徒会長の青木花怜さん(普2・北星中)は「私たちは日頃から医療・福祉の最前線で働いている皆様に感謝しております。今年も新型コロナウイルスの流行で、いつもとは違った大変さがあると思います。そこで私たちにも何かできないかと考え、DVDを作成しました。このDVDで私

「お昼のカンファレンスで旭川実業高校の生徒さんたちによる動画を見ました。太鼓と合唱演奏にほっこり癒されました。ありがとうございます。」

「後輩からのメッセージが病院で紹介されました。先が見えない毎日を通して感じたように感じました。まだまだコロナとの戦いは続くと思いますが、みんなで力を合わせて頑張りたいです。」



1月4日(月)に行われた「合格祈願会」では大学入学共通テスト

合格祈願会 冬季講習会



トを受験する3年生58名がだるまの目に墨を入れ、合格を祈願しました。今年は受験勉強と同時にコロナ感染対策にも気が配りが必要で、緊張感が高まっていました。また、例年行われている難関選抜・特別進



ロナ感染対策にも気が配りが必要で、緊張感が高まっていました。また、例年行われている難関選抜・特別進

学コースの冬季講習会は、密を避ける方法として、3年生は普通科校舎、1・2年生は本館校舎で実施されました。

大学入学共通テスト

これまでの大学入試センター試験に代わって今年から導入された「大学入学共通テスト」が1月16日(土)・17日(日)に全国一斉に行われました。このテストは、センター試験と同じマークシート方式ですが、思考力や判断力などを重視した設問が中心となりました。受験生は今後、二次試験(前期・2月25日・後期・3月12日)に挑みます。

バドミントン部 男女個人単体 優勝



1月21日(木)・23日(土)まで釧路市湿原の風アリーナ釧路で行われた「第53回北海道高等学校新人バドミントン大会兼全国高等学校選抜バドミントン大会 北北海道予選会」において男子団体、女子団体、男子シングルス、女子シングルスで優勝を果たし、全国大会出場を決めました。全国大会は3月25日(木)・28日(日)まで福島県郡山市宝来屋郡山総合体育館と福島市県営あづま総合体育館で行われます。



【試合結果】
学校対抗 男子団体 優勝(2年ぶり15回目)、女子団体 優勝(2年連続25回目) 男子シングルス 太田蓮(普2・登別緑陽中) 優勝、小島渥貴(普1・東明中) 準優勝、女子シングルス 土佐梨緒菜(普1・忠和中) 優勝、川等花菜(普2・愛宕中) 準優勝、男子ダブルス 太田蓮・菊地陸哉(普2・愛宕中) 組 準優勝、前田来実(普2・東明中)・中塩胡桃(普2・愛宕中) 組 準優勝



自動車科

名車復活プロジェクト

50年以上前の自動車をレストア



自動車科のエンジニアサークルで「名車復活プロジェクト」がスタートしています。昨年の9月に三笠市にあった野ざらしでサビだらけの1967年式トヨタペット・コロナをオーナーの竹田様から譲って頂き、11月より旭川トヨペッ

ト(様)からの技術指導を仰ぎながら、レストア(修復・復元)していきます。完成後には札幌モーターショーなどに出品し、旭川トヨペット本社に展示する予定です。レストアの様子は本校公式YouTubeに随時アップロードしていきますので、是非ご覧下さい。

リーダー・今井琉斗君(自3・



緑が丘中)「一度、車体を分解しながら部品の状態やボ

デーのサビを確認していますが、年式の古いクルマなのでボルトやネジが固着して外れないという現象は、もはや当たり前になっていきます。現在はエンジンを降ろしており、ボデーの下回りやアクスル、メンバーを磨いて汚れを落とし、塗装をしたことで見違えるほど綺麗になりました。



サビ落とし

今後は、ボデーのサビ落としやダメージの大きい箇所の復元等とエンジンの復活にも着手していきます。作業はまだまだやること多く完成にはたくさんさんの時間が必要です。私は3年生で



洗浄

1月27日(水)4時間目、機械システム科3年生が2年生に向けて課題研究発表会を実施しました。3年生は「電子工作」や「プロゲラミング」、「機械加工」、「木材加工」などテーマごとの班に分かれ、1年間かけて研究・製作した成果をパワーポイントや動画を交えて発表しました。2年生は先輩たち



課題研究発表会

機械システム科

4月から社会人となり、この企画には最後まで参加出来なくなることもとて残念です。私たち3年生の想いをクルマ好きの優秀な先輩たちが受け継ぎ、サビだらけでボロボロだったコロナを新車以上に蘇らせ復活することを心から楽しみにしています。

の発表を真剣に聞き、次年度へ向けて自分たちが課題研究をするテーマの参考にしていました。小谷 奎太君(機3・明星中)「私はWOLF EDITORというソフトを使用してRPGゲームを制作しました。事前準備が足りず、納得のいくような作品はできませんでしたが、ゲーム制作という普段体験できないことを楽しく学ぶことができました。この経験を進先でもいかしていきたいです。」

その後、どちら焼き生地、ブッセ(壺屋総本店の商品「雑木林」の生地)、ガレット(「き花」の生地)のいずれかと粒あん、バタークリーム、生クリーム、いちごジャムなどの素材を組み合わせて事前に考えたスイーツをつくりあげました。生徒たちは実際に試食をし、企業と実際の味や食感の違いを体感しました。



尾形 明瞳さん(商2・北門中)「企画書を元にスイーツを制作して

2月行事予定	
1	月
2	火
3	水
4	木
5	金
6	土
7	日
8	月
9	火
10	水
11	木
12	金
13	土
14	日
15	月
16	火
17	水
18	木
19	金
20	土
21	日
22	月
23	火
24	水
25	木
26	金
27	土
28	日

1 月 27日(水)4時間目、機械システム科3年生が2年生に向けて課題研究発表会を実施しました。3年生は「電子工作」や「プロゲラミング」、「機械加工」、「木材加工」などテーマごとの班に分かれ、1年間かけて研究・製作した成果をパワーポイントや動画を交えて発表しました。2年生は先輩たち

の発表を真剣に聞き、次年度へ向けて自分たちが課題研究をするテーマの参考にしていました。小谷 奎太君(機3・明星中)「私はWOLF EDITORというソフトを使用してRPGゲームを制作しました。事前準備が足りず、納得のいくような作品はできませんでしたが、ゲーム制作という普段体験できないことを楽しく学ぶことができました。この経験を進先でもいかしていきたいです。」

その後、どちら焼き生地、ブッセ(壺屋総本店の商品「雑木林」の生地)、ガレット(「き花」の生地)のいずれかと粒あん、バタークリーム、生クリーム、いちごジャムなどの素材を組み合わせて事前に考えたスイーツをつくりあげました。生徒たちは実際に試食をし、企業と実際の味や食感の違いを体感しました。

みて、思った通りにはいきませんでした。いろいろな素材を組み合わせることで楽しかったです。今後のスイーツ開発で私の案が選ばれるよう、頑張りたいです。」

サッカー部
除雪ボランティア
サッカー部員約100名が1月7日(木)、10日(日)両日で学校周辺(春光台地区)のご家庭や、日頃お世話になっているたいせつ幼稚園様に向い、除雪のお手伝いしました。また、併せて学校駐輪場の雪下ろしも行いました。



サッカー部
除雪ボランティア
サッカー部員約100名が1月7日(木)、10日(日)両日で学校周辺(春光台地区)のご家庭や、日頃お世話になっているたいせつ幼稚園様に向い、除雪のお手伝いしました。また、併せて学校駐輪場の雪下ろしも行いました。

商業科 壺屋総本店とコラボ
スイーツ開発特別講座
その後、どちら焼き生地、ブッセ(壺屋総本店の商品「雑木林」の生地)、ガレット(「き花」の生地)のいずれかと粒あん、バタークリーム、生クリーム、いちごジャムなどの素材を組み合わせて事前に考えたスイーツをつくりあげました。生徒たちは実際に試食をし、企業と実際の味や食感の違いを体感しました。